



Sine termino Antiqua
Consulere 2020

Vimeo オンデマンドにて10/20、18:00より配信。
志望QRコードでアクセスできます。

歌舞伎長唄囃子演奏家で人間国宝の堅田喜三久氏も出演！
YOMIURI つうしん音楽クラブ演奏会でお馴染みのトリオが
Vimeo オンデマンドにて10月20日午後6時より配信開始！
小鼓 堅田喜三久、大鼓 堅田喜三郎、
アコーディオン 大口俊輔、
チェロ 多井智紀、篠笛 鳳聲晴久、
ヴァイオリン・ビオラ 多井かな
演奏曲目：幻想曲ト長調 BWV572/J.S.バッハ他

こちらから



ドラゴンへの階段 第18回

《エッセイ版》 佐藤 洋祐

「心技体の磨き方④」時間との関わり」
皆様、こんにちは！窓から見える景色はすっかり秋。物思
いを深めてくれる優しい、好きな季節です。

「心技体の磨き方」第4話目は、「時間」との付き合い方
について、つたないながら雑感を書かせていただきますね。
私は1年半程前から「ドラゴンへの階段」と銘打って自分
の夢への3か年の期間付きチャレンジを始めたのですが、こ
こから学べたことがあります。それは、
3か年の目標を決めたことで時間が動き
始めた！ということ。それ以前は何も始
まっていなかったと思える程の変化があ
りました。

チャレンジをスタートしてからすでに
1年半が経ち、残る期間はあと1年半。
その間に目標に近づけるよう1日1日を過
ぎ行く時に追いつけるように生きていま
す。チャレンジを継続的に記録していく
ために、様々なテーマに基づいた動画を
毎週（毎月第1、4火曜日）、Youtube
という動画サイトにやっとの思いで掲示
し、毎回温かいご支援ご視聴のおかげ様
で続いています。この継続にもそれな
りのエネルギーが必要です。主に歌の弾
き語りの様子などを公開していますが、思ったような内容に
近づけるために限られた時間内で準備を重ね、内容の出来不
出来を判断して次の一週間、そしてその延長した先にある一
年半後の自分を想像し、目標や計画に加筆修正を加えながら
日々自分と向き合っています。もしこの目標を皆様に宣言し
ていなければ、と想像すると・・・確かに今、してしま
ったが故にいろいろ苦労をしているかも知れませんが、「時
間」と追いかけていこうと嫌いながらもがいている自分のこと、な
んだかんだ言いつつも嫌いでない、いえ、好きなんです。④
時間と共に変化している己に充実を感じるからでしょう。か
手前味噌でしたが、こんな風に、期限付き目標を設定したこ
とで己の中の時が流れ始めた、というお話が一つ。



夢に現れた竜此壽様 図
挿絵 TAKAKO

そして新しい何かを習得するための時間を創るために、こ
れまでの何かの習慣を捨てる必要がありました。私は本業
であるサックスの練習時間を大幅に削り、浮いた時間を歌や
ピアノなどの練習にさらに充てることにしました。それまで
の習慣からすると一大決心ではありましたが、ここまででの成
果として、もちろん新しく始めた歌やピアノなどは日々上達
していますが、練習時間を削ったサックスの方も結果的に、
そのこだわりを一部切り離すことで、かえって新しいサック
スへのアプローチを発見でき、上達し続けています。何かに
トライするための時間は有ったり無かったりするものでは
なく、創るものだった、ということをお教わ
りました。

そして、時間についてももう一つ思う事
ですが、毎日の「リズム」を感じながら生き
ることが、成長の喜びを感じさせてくれ
る、ということ。音楽の練習の時に、
独りよがりの音にならぬようにメトロノ
ームという一定の拍子を打つ機器を使
います。リズムとは日本語で「律動」、「律」
とは一定の決まりに己を当てはめて己を
よく観ること。メトロノームに合わせて練
習し、今の自分と、鍛錬を経た自分の変化、
成長を観るのです。変わらぬ一定のリズ
ムがあるから、変化する自分が観える、こ
れがもし、周りのものも一緒に変化してい
たら、己の変化に気付かず過ぎてしま
うかも知れません。毎日、起きて、歯を磨き、食べ、同じ活
動をリズムを以てこなしていくことの大切さを、何かを一つ
を学ぶ「道」、私の場合でしたら、「音楽道」が教えてくれる
んですね。

佐藤 洋祐（サトウ ヨウスケ）
ジャズミュージシャン。サックス奏者としてグラミー賞を2
度受賞、ノミネートは4度。海外での活躍で世界的に高い評
価を得た。その後2015年末千葉県に住まいを移し現在に
至る。2019年より日本の歌を唄うシンガーとしても活動
を開始。